

家計簿通信

第222号 2006年10月31日

編集・発行／
広島県生活協同組合連合会
くらし・消費者委員会
〒730-0012
広島市中区上八丁堀8番23号
林業ビル4F

TEL082-502-3850 FAX082-502-3860
E-mail: kenren.h@proof.ocn.ne.jp
URL: http://kenren.jccu.coop/hiroshima/

家計&環境にやさしい暖房器具の選び方と使い方

今年はいつまでも暑い日が続いています。しかし、地域によってはそろそろ暖房器具を使っているというご家庭もあるのではないのでしょうか。冬本番をむかえるに当たり、最近の灯油価格の高騰は、石油ストーブやボイラーを使っている家庭には悩ましい問題ですね。

家計簿通信222号では、経済性と省エネを考えた暖房器具の選び方と使い方を紹介します。あわせて、くらし消費者委員会メンバーの省エネ暖房対策も紹介します。

エアコン

エアコンは家庭用電化製品の中でも多くの電力を必要とします。(家庭の全消費量の4分の1を占めています。)購入する時には、エネルギー消費効率や省エネ基準、年間電気代などを基準に選びましょう。店頭やチラシに「省エネ型」と表示してある製品でも、型の古い場合は効率の良くない場合があります。省エネ基準達成率100%と133%のエアコン(冷房能力2.8kW)の年間消費電力と電気代を比較すると

省エネ基準達成率 100%	…年間消費電力量 / 1,220kWh	年間電気代 / 26,840円 (1kWh=22円で計算)
---------------	---------------------	-------------------------------

省エネ基準達成率 133%	…年間消費電力量 / 850kWh	年間電気代 / 18,700円 (1kWh=22円で計算)
---------------	-------------------	-------------------------------

【算出条件: 室内設定温度*冷房27℃/暖房20℃・期間*冷房3.6ヶ月/暖房5.5ヶ月・使用時間: 6:00から18時間】

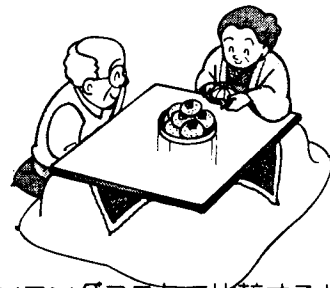
⇒1年間で約8,100円のお得です。(年間電気代は、06年4月時点のメーカーカタログを元に試算)
出典: (財)省エネルギーセンター「省エネ性能カタログ」

エネルギー消費効率のよい製品を選ぶことで、消費電力や電気代・CO2の排出量を2分の1に抑えることも可能です。また、建物の構造・部屋の広さを考え最適なものを選びましょう。(6畳~9畳用との表記は、6畳は木造和室南向きを、9畳は鉄筋マンション南向きを示しています)

冬場の暖房設定温度は20度を目安にしましょう。また、カーテンを使って外気の侵入を防ぎましょう。送風を「強」にし、天井付近に溜まった暖かい空気を床まで送るようにします。フィルターは月に1回~2回掃除しましょう。

こたつ

こたつは襦の中を暖めるだけで、他の暖房器具と比べエネルギー消費が少なく、CO2の排出量もわずかです。さらに、掛け布団、敷布団を厚くしたり、こまめに温度調節をすると省エネ効果がアップします。



石油ストーブ

石油・ガス(都市ガス/プロパンガス)・電気の3つを同じ熱量あたりのランニングコストで比較すると石油が圧倒的に安く、続いて都市ガス、LPガス、最後が電気となっています。その割合はおおむね、石油:都市ガス:LPガス:電気=1:2:2.5:4程度です(地域ごとの事情や基本料金の割合などで数字は変動します)。いずれも1時間に1~2回(1~2分)換気をし、不完全燃焼による一酸化中毒を防止しましょう。厚手のカーテンで外気を遮断すると省エネに効果的です。石油ストーブは電源を必要としないので、停電の時には頼りになります。

わが家の「暖房費節約大作戦」

— 暮らし消費者委員会メンバーの場合 —

体重増やさずに灯油代を減らします

わが家の暖房の主力は灯油です。昨冬の灯油使用量は26缶（18L）33,104円でした。灯油高騰の折、頭の痛いところです。

そこで、今年の作戦は「こたつ」です。電気代はあがるかもしれませんが、中学生の息子二人がそれぞれの部屋でストーブをつけるのまで減らすことができれば、効果大です。ただし、心配なのが我が家で一番寒がりの私がコタツから出られなくなりそうなこと。灯油代が減っても、体重が増えては… (O)

湯たんぽで暖かく…

築60年のわが家では、カーテンを二重にしてすきま風を防いでいます。また、夜は、ネル生地や毛布でくるんだ陶器の湯たんぽで暖かくして休みます。着古しのカーディガンはほどいて、ひざ掛けを作ります。毛糸は編みかえができて出来上がりが楽しみで、なにより暖かいです。今年もお金を使わずに、エコ生活頑張ります。(H)

生活習慣を改めます

私は夜型人間で、昼間は仕事と育児に追われ、子どもを寝かしつけた後、「これからが私の時間！」とばかりに張り切ってしまう（特に金曜日の夜）。エアコンとこたつをつけてテレビやマンガ、インターネットを見たり、その内眠くなって暖房つけっぱなしで朝まで眠ってしまったり。暖房代が高くなってしまいます。やはり子どもと一緒に自分も早く寝るのが一番暖房代の節約になりますね。生活習慣改善で健康にもいいはず。(K)

家族みんなでくっついて

できるだけ1ヶ所に集まって生活する。お風呂は続けてはいる。夕方はできるだけ早く窓を閉める。この3点がわが家の究極(?)の暖房費節約行動です。(M)

昔懐かしい「練炭火鉢」

わが家は練炭火鉢を使っています。1日1個の練炭で部屋の中は1日中ほんわかと暖かです。寝る前に空気調節をして、水をいっぱい入れたやかんをかけておけば、翌朝すぐにお湯が使えるし、明け方の寒さもずい分違います。暖房のほかにおでんやスープ、シチューの煮込み料理にとっても重宝しています。(S)

露出部分をなくす!!

首や足を出さない衣服の着用を心がけています。ハイネックの服やマフラーやスカーフを使って、首を出さないようにします。また、スカートよりもスラックスを、ソックスは足首までのものをはく、さらに寒いときはレッグウォーマーをプラスすることも。「ばばシャツ」や腹巻、帽子なども保温に有効。今、話題の発汗を熱に変える素材の肌着もおすすめです。(H)

残り毛糸や古着を活用して…

自家発電であったかくするには皮下脂肪をつけるのが1番!というわけにはいきません。体を温める食事・家族1ヶ所集合・ドアの開閉きっちり…でもじっとして家事はできません。寒さは足元からといいます。残り毛糸でレッグウォーマーを作り、腰には子どもがはかなくなったジャージ(下)を結わえ、かるやかに家事をします。(K)



モニターの皆さんの環境やお財布にやさしい省エネ作戦も教えてください。お待ちしております。



かけいぼのこね



ゆっくり、のんびり

7月26日、無事に女の子を出産しました。広島に帰って、家族4人暮らしのはじまりです。あれもこれもやらないと…と気が焦りがちですが、ゆっくり、のんびり子どもたちのペースに合わせての生活を心がけようと思います。がんばらないぞ～。

(29歳)

株を始めました

この度、初めて株を購入しました。事前勉強1年の末、やっとです。応援したい企業って結構あるものですね。夫婦で資産について考える機会が増えました。

(30歳)

いい解決法を教えてください!!

30歳代になったとたん体の変化が出てきた。今までは暑がりだったのに、冷え性に、食べても少し運動すれば体重・お肉ともにおちていたのに、運動しても減食してもお肉と脂肪はどどんついてくる。そして下に下がっていく…。肩こり・頭痛もちになり、何をしても疲れがとれない。みなさんはどうですか？何か、いい解決法はありますか？

(31歳)

我が家の新項目『人のためになるお金』

結婚をして9年目。はじめの頃は家計のやりくりに必死で、とにかく出費を減らすことに一生懸命でした。それが、最近、少し変わりました。お菓子や外食は今までどおりなるべく少なくがモットーですが、「人のためになるお金」という項目を作り、生きたお金の使い方をしようと考えようになりました。お菓子は食べてしまえばそれで終わりですが「人のためになるお金」は場合によっては人の命を救うことにもなります。例えばユニセフでは3000円の支援で肺炎などの病気に苦しむ子ども110人に5日分の抗生物質を届けることができます。さらに、5000円では親をなくし身寄りのない子ども18人が1年間学校に通うことができます。家計の苦しい我が家のにとっては少し大きな額の募金になりますがこれで人の命が救われるなら、この出

費は決して無駄にはなっていないと思います。お金を貯めることも大事ですが、人の命を救うお金というものはなんとすばらしいのだろうと実感しています。

(33歳)

また、節約の日々に入ります

子どもたちが毎日家にいる夏休みは、いろいろな意味で大変でしたが、海や山へと遊びに行きたくさん思い出ができました。夏のレジャー費は目をつぶり…また、節約の日々がはじまります。

(34歳)

恐怖の支払い!?

お盆の帰省を翌月に延ばして、船で韓国に行きました。飛行機よりは安く上がりました。来月クレジットカードの支払いがありますが、3泊4日で3人、交通費、宿泊、食費などすべてで17～18万くらいになると思います。

(34歳)

泡と消えたお金

ついにテレビが故障したので購入しました。ボーナスはほとんどテレビ代に。お盆の帰省があり交通費が前月の倍になりました。お供えもそれぞれにしたりして、お金がアワのように消えていきました。

(35歳)

健康はありがたい!

夫は疲れが元で肝臓を弱め、ひどいじんましんを発症しました。そのため、お盆の帰省を取りやめて夏休みすべてを使って療養しました。3つの病院を回り、原因ははっきりしませんでした。最後に行きついたのは鍼治療。目に見えて回復しているのがわかり、救われた思いでした。日ごろ忘れがちな健康のありがたみを心からかみしめました。

(35歳)

旅行貯金がんばるぞお

子供が行きたがっていた熊本のウルトラマンランドなど、九州に家族旅行へ行ってきました。フリーマーケットの売り上げや毎月少しずつ積み立

てたお金で、年に一度パーっと使うのはとっても気持ちいい!!おいしいものを食べて、遊んで子どもも大喜びでした。また、少しずつ旅行貯金ががんばろう~!

(35歳)

このご恩は

盆前に子どもが気管支炎になり、お盆はどこにも行けませんでした。明け方に咳が出るため、寝不足と看病疲れで、お盆が終わる頃自分にうつってしまいました。授乳中の為、薬が飲めずなかなか治らなくて、今月は保育園も仕事も10日しか出られませんでした。日給月給なので給料は保育園代を払うとわずが。食欲がないと料理もしたくなくて、買い物にいてもあまり買わずに食費は減りましたが、病院代が2万円近くかかってしまい、それ以上のオーバーです。自分も辛かったけど、家族に迷惑をかけ、助けてもらい、病気をしてはいけなと痛感しました。また、母、義母へ、この恩は介護でお返しせねばなあとと思います。(36歳)

入ってもらっていてよかった家族保険

段をふみはずして左足を骨折してしまいました。仕事は1週間休みましたが、その間欠勤になって無給でした。収入は減るし、医療費は2万円近くかかるし…。まだ、9月も治療は続いています。どの保険証書を見ても保険金がありそうにありません。お姑さんが、生協で家族傷害に入っていたらしくそれだけがもらえそうです。姑さんに感謝です。

(36歳)

楽しく夏休みが過ごせました

夏休みということもありとにかく行事が多く、その都度外食し今までになく食費がかかってしまいました。それに娯楽費も今までになく高めです。でも、基本的に親も楽しみたいタイプなので、一緒に楽しい夏休みを過ごすことができました。何よりも子どもたちが体調を崩すことなく過ごせ、事故にもあわなかったことが一番です。来年は上の子が中学生。今年で最後とおもい、財布のひもがゆるみっぱなしの1ヶ月でした。(37歳)

抑えられる出費を考えながら

今月度より社会保険料が下記のように改定されました。わが家では、
健保・介護 (21,103円→25,144円)

厚生年金 (33,576円→40,006円)

差額が10,471円です。ガソリン代も値上がりしているし、子ども3人(特に長女)の教育費もかかっているのが本当に頭が痛いです。おさえられる出費を考えながら日々生活していかなければと思う今日この頃です。(なかなか難しいです)夏休みということもあり、海水浴に魚釣り・花火大会など親子で出掛けたり外食も多い月だったようにおもいます。(37歳)

食費をひきしめてがんばるぞ!

今月は夏休みということもあり、外食の割合が多かったと思う。食費9万円なんて、どうしてこんなことになったのかと勝手に思います。9月からは、気をひきしめて(そしたら体もひきしまるかな??)がんばります。(38歳)

参加してよかった!体験学習

娘は夏休みに公民館での火起こし体験・わらびもち作りに参加しました。小学3年生は塾(夏期講習)に行っている子が少ないのか参加人数が多く、同窓会のように楽しかったようです。それぞれ2~3時間を低料金で参加でき、暑い夏休み、外にはなかなか出られなかったので親も子も満足でした。

(38歳)

暑さには勝てない

地球温暖化といわれるようになって久しいですが、今年は例年になく冷房を入れることが多かったです。電気代は気になりますが、それにも勝る暑さではなかったでしょうか。(38歳)

やはり気になる電気代

夏休みということで、出掛けたり、外食をする機会がいつもより多かったです。また、親戚の家に行くということになれば手土産も…と交際費もふくらみました。暑い中、エアコンをかけたがる子どもに「夏は暑いもの!」と、言い聞かせ、電気代の節約につとめましたが、夜はやはりエアコンなしでは寝られず、来月の電気代が気になります。

(39歳)

保障とライフプランについて考えます

今月はボーナス月ということもあり、収支がいつもの倍以上になっているのを集計してみ始め

て気づき、驚きました。いつもどおりに過ごしたつもりですが、やはり娯楽関係や衣服に使っていたのだと改めて気づきました。ニュースを聞けば高齢者の住民税が上がり、将来のことを考えるともう少し計画的に貯蓄もしていかない…と、考えさせられます。今月、生協で保険の見直しをしていただく予定になっています。現状にあった保障とライフプランをよ〜く考えたいと思います。

(39歳)

買い時について学びました

10年間使った炊飯器を買い替えることにしました。こわれてはいなかったのですが、釜のテフロンがはがれてしまって見るに耐えかねて思い切りしました。時々、チラシでチェックしていましたが、昔のものに比べ数段も性能がよく、購入までに迷いました。"決算"という見出しに、今が買い時かとおもい購入しましたが、その1週間後にはさらに1,000円引きとなっておりちょっとガッカリ。秋には、新製品が出てくるのでもう少し待ってもよかったかも…。よい勉強になりました。

(40歳)

節約にも限界が…

毎月のことですが、「特別」といえるほどでもないけれど、お盆や友人の誕生日など「ちょっとした」支出のつみ重ねが大きな赤字になってしまいます。節約にも限界がある気がします。

(40歳)

保険の見直しをしました

保険の見直しをして、掛け金を安くしました。海外旅行にそなえ、傷害保険ファミリータイプ(1年間)にはいりました。あわせて私の仕事の医療費システムが最近変わったので今まで入っていたものをランクダウンしました。夫の保険は生協のものなので、割戻しが9,000円くらいあり助かりました。

(41歳)

やっと購入しました

何年も前からほしいと思っていた生ゴミ処理機をついに購入しました。自治体によっては補助金が出るところもあるので、出るようになったら…と前々から思っていたのですが、全くその気配がないので待ちきれなくなってしまいました。ゴミの量は少なくなるし小バエにもなやまされなくなったので買ってよかったと思います。

(42歳)

うまく当たりますように!

住宅ローンの繰上げ返済をしました。1,667万のうち、ボーナス分の190万を返しました。ボーナスから天引きの税金や社会保険が年々上がって困っていたので、冬のボーナスから一息つけます。金利がこれからどの程度上昇するかわかりませんが、10年は好景気が続かないだろうと5年固定にしました。うまく当たりますように。夏休みの間、2回、家族旅行をしました。それ以外にもちよくちよく遊びに行っただけの出費です。まあ、仕方ないですね。夫のダイエットが成功して、スラックスを2本買いました。これからは様子を見ながら服を買わないといけませんね。リバウンドしないように祈っています。

(42歳)

動物についての気遣い

愛犬の口の周りが赤くなってしまい動物病院で飲み薬をもらって飲ませました。原因がわからないので直るまでに時間がかかってしまいました。言葉がしゃべれない分、私たち人間が気にしてあげないといけないなと思いました。

(43歳)

ありがたかった生協

病気のため2ヶ月間モニターをお休みしました。買い物に出掛けられなかったため、生協は本当に助かりありがたかったです。まだ完治はしていませんが、少しずつ家計簿はため込まないように書き込み、疲れが出ないように工夫し頑張りたいと思っています。

(43歳)

「決める時」ってこんなもの?

とうとう新車を購入しました。話を聞きにいったつもりがとんとん拍子に事が進み、納車まで3週間かかりませんでした。去年、車検を受ける時にもどうしようかと悩んでいたのですが、そのときは何もありませんでした。決まる時って、こういう風なものなんでしょうねえ〜。気に入ったランクの車にしたので、夫はホクホク顔です。これからまた、当分は買いかえられないので大事に乗ってもらおう事にしましょう。

(46歳)

価値観の問題!

この夏は暑く、クーラーはがまんできませんでした。「他の家はクーラーがまんしているよ」と夫に言うと「家に帰ったときくらい快適に過ごしたい。

価値観の問題だ。」といました。年々年をとり、暑さがこたえました。(51歳)

石垣島で命の洗濯

沖縄県石垣島へ次男夫婦の初めての出産の手助けに25日間、行ってきました。石垣島へは12回目ですが、初めて満天の星を楽しむことができました。暑い最中ですので、汗もよくかきましたがとても爽やかになって帰ってきました。食費が少ないのは、私の留守中、夫が会社からの帰りに必要なものだけ買っていたからだと思います。スーパーでつい安い物に手を出す私の習慣をこの際、見直す必要がありそうです。(63歳)



イギリス旅行をしました

イギリスに子どもと孫を連れて行ってきました。ちょうどテロ未遂事件の時に、ヒースロー空港の検査は厳しかったですが、予定通りの観光で楽しい旅でした。生協ひろしまのピサカードが役に立ちました。このカードで買い物もしましたが、海外旅行の傷害保険もついていて別に保険に入らなくてすみました。(67歳)

段々、心細くなります

今回から介護保険料がアップしました。健康保険の本人負担が8・9月は2割、10月からは3割になります。支給される年金は減額、老年者控除もなくなり、生活は段々心細くなってきました。(71歳)

'06年8月分 家計簿集計表

〈世帯主の職種〉

広島県生活協同組合連合会

	全体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
公務員	32	0	1	8	14	3	5	1
会社員	177	4	10	42	50	34	35	2
その他	14	0	0	2	1	3	7	1
無職	17	1	0	0	1	0	2	13
合計	240	5	11	52	66	40	49	17

	全体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
調査世帯数	240	5	11	52	66	40	49	17
世帯主平均年齢	45.3	27.8	32.5	37	42.2	47.2	53.3	68.8
平均家族数	3.9	3.2	4.1	4.2	4	4.3	3.4	2.5

〈今月の食費(実平均)〉

	全体	20歳代	30歳前半	30歳後半	40歳前半	40歳後半	50歳代	60歳以上
〈食費〉	105,514	110,806	104,667	129,185	139,052	90,350	89,231	69,097
1. 主食	7,070	1,348	6,620	5,222	8,838	8,080	7,150	4,607
2. 副食・調味料(計)	28,226	16,630	24,787	22,077	29,688	27,906	31,121	30,835
3. 嗜好品(計)	13,307	6,128	10,769	11,021	14,700	13,214	13,836	14,613
4. 外食関係(計)	56,911	86,700	62,491	90,865	85,826	41,150	37,124	19,042
平均家族数	3.8	3.0	4.2	4.2	4.1	4.3	3.3	2.8
食費内訳記入者	141	2	5	22	31	31	36	14
総数	240	5	11	52	66	40	49	17

〈収 入〉

		本前対	年 年 比	全 体	20歳代	30歳代 前 半	30歳代 後 半	40歳代 前 半	40歳代 後 半	50歳代	60歳以上
収 入 合 計		本前対	年 年 比	541,939 549,363 98.6%	374,156 398,130 94.0%	421,700 540,432 78.0%	520,368 464,425 112.0%	549,198 526,541 104.3%	545,168 518,660 99.4%	576,582 668,437 86.3%	599,444 597,143 100.4%
給 料	夫	本前対	年 年 比	360,848 359,628 100.3%	243,149 251,605 96.6%	328,682 324,562 101.3%	362,301 359,760 100.7%	403,287 398,202 101.3%	425,620 399,694 106.5%	361,171 416,036 86.8%	93,736 59,082 158.7%
	妻	本前対	年 年 比	52,425 53,324 98.3%	50,986 128,596 39.6%	48,874 14,896 328.1%	43,741 44,376 98.6%	67,787 63,910 106.1%	39,604 34,295 115.5%	64,953 81,244 79.9%	16,122 12,361 130.4%
賞 与	夫	本前対	年 年 比	33,452 33,130 101.0%	0 12,857 0.0%	19,500 45,843 42.5%	75,104 21,443 350.2%	26,581 18,421 144.3%	20,638 49,124 42.0%	27,116 62,153 43.6%	0 0 0
	妻	本前対	年 年 比	3,256 3,086 64.0%	0 0 0	0 3,571 0.0%	0 1,667 0.0%	6,535 0 0	0 0 0	7,143 23,442 30.5%	0 0 0
年 金	夫	本前対	年 年 比	24,707 24,148 102.3%	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0 0	9,333 0 0	321,904 309,895 103.9%
	妻	本前対	年 年 比	10,899 9,427 115.6%	54,927 0 0	0 0 0	0 0 0	6,867 0 0	0 0 0	4,488 814 551.4%	98,122 118,945 82.5%
自 家 営 業	夫	本前対	年 年 比	2,696 9,322 28.9%	0 0 0	0 95,874 0.0%	6,273 3,571 175.7%	606 0 0	0 3,980 0.0%	5,734 7,333 78.2%	0 9,107 0.0%
	妻	本前対	年 年 比	1,518 920 165.0%	0 0 0	0 0 0	1,137 0 0	1,444 0 0	0 0 0	4,286 1,778 241.1%	0 7,356 0.0%
家賃地代収入		本前対	年 年 比	1,157 756 153.0%	0 0 0	0 0 0	1,088 0 0	2,730 317 861.2%	0 0 0	0 2,444 0.0%	2,412 2,478 97.3%
パート・アルバイト 収 入	夫	本前対	年 年 比	1,607 1,131 142.1%	0 714 0.0%	0 0 0	1,846 0 0	91 95 95.8%	0 0 0	5,790 5,563 104.1%	0 0 0
	妻	本前対	年 年 比	20,532 20,853 98.5%	0 1,714 0.0%	14,348 2,921 491.2%	18,835 24,659 76.4%	14,748 20,073 73.5%	31,284 34,704 90.1%	30,504 19,888 153.4%	4,170 6,184 67.4%
同居の家族よりの収入		本前対	年 年 比	3,586 4,110 87.3%	0 0 0	0 0 0	2,621 2,976 88.1%	1,167 2,557 45.6%	2,750 1,190 231.1%	8,469 9,969 85.0%	7,196 9,147 78.7%
そ の 他 収 入		本前対	年 年 比	25,256 27,530 91.7%	25,094 2,643 949.5%	10,296 52,765 19.5%	※1 7,422 5,973 124.3%	17,355 22,965 75.6%	※2 25,272 25,672 98.4%	※4 47,595 37,773 126.0%	55,782 62,589 89.1%

※1 / 株配当(10万) ※2 / 出資利子(50万) ※3 / 特別児童手当(20.3万) ※4 / 郵便局満期金(130万)

〈非消費支出〉

		本前対	年 年 比	全 体	20歳代	30歳代 前 半	30歳代 後 半	40歳代 前 半	40歳代 後 半	50歳代	60歳以上
非消費支出合計		本前対	年 年 比	141,069 143,370 98.4%	70,113 91,613 76.5%	101,572 104,811 96.9%	123,512 146,605 84.2%	149,965 135,726 110.5%	144,857 147,023 98.5%	169,669 190,858 88.9%	115,340 85,442 135.0%
1. 税 金		本前対	年 年 比	34,367 32,160 106.9%	14,162 16,187 87.5%	23,697 17,013 139.3%	26,582 22,699 117.1%	37,948 31,335 121.1%	36,115 35,141 102.8%	44,417 52,088 85.3%	24,041 18,337 131.1%
2. 社 会 保 障 費		本前対	年 年 比	103,948 108,188 96.1%	55,791 65,606 85.0%	70,226 85,430 82.2%	92,982 120,380 77.2%	109,635 102,673 106.8%	108,035 107,991 100.0%	122,056 135,637 90.0%	89,617 65,140 137.6%
社 会 保 険	社会保険	本前対	年 年 比	55,555 56,607 98.1%	32,959 43,033 76.6%	47,373 50,463 93.9%	54,028 52,910 102.1%	58,401 55,023 106.1%	58,573 63,951 91.6%	※5 62,975 71,890 87.6%	32,661 25,490 128.1%
	私 的 保 険	本前対	年 年 比	48,393 56,607 85.5%	22,832 43,033 53.1%	22,853 50,463 45.3%	※1 38,954 ※2 52,910 73.6%	※3 51,234 55,023 93.1%	※4 49,462 63,951 77.3%	59,081 71,890 82.2%	56,956 25,490 223.4%
3. そ の 他 非 消 費 支 出		本前対	年 年 比	2,754 3,022 91.1%	160 9,820 1.6%	7,649 2,369 322.9%	3,948 3,526 112.0%	2,382 1,719 138.6%	707 3,891 18.2%	3,196 3,133 102.0%	1,682 1,966 85.6%

※アマリケ部分は小計です。

※1 / 学資保険年払い(13.6万) ※2 / 子ども共済(16.9万) ※3 / 簡易保険年払い(17万) ※4 / 生保年払い(20万、15.2万)
※5 / 国民年金年払い(14万)

<消費支出>

			全体	20歳代	30歳代 前半	30歳代 後半	40歳代 前半	40歳代 後半	50歳代	60歳以上
消費支出計	本年対	年 年 比	418,547 406,207 103.0%	229,789 374,055 61.4%	365,851 338,543 108.1%	378,285 344,534 109.8%	408,239 403,344 101.2%	472,707 447,536 105.6%	503,745 495,132 101.7%	298,312 306,512 97.3%
	食費	本年対 年 年 比	61,992 61,932 100.1%	44,323 42,870 103.4%	47,576 53,436 89.0%	54,655 54,649 100.0%	65,312 63,699 102.5%	70,020 65,177 107.4%	65,557 69,483 94.3%	56,903 60,312 94.3%
住居費	本年対	年 年 比	94,455 93,389 101.1%	70,383 69,513 101.3%	100,151 96,212 104.1%	106,786 73,120 146.0%	96,457 107,411 89.8%	96,517 132,340 72.9%	102,099 86,298 118.3%	25,475 25,539 99.7%
	家賃・地代	本年対 年 年 比	69,456 75,450 92.1%	50,733 58,585 86.6%	*1 85,054 81,410 104.5%	*3 92,665 62,304 148.7%	*8 81,868 93,081 88.0%	62,476 109,357 57.1%	55,139 56,845 97.0%	3,383 13,733 24.6%
	住居費その他	本年対 年 年 比	24,999 17,940 139.3%	19,650 10,928 179.8%	15,097 14,802 102.0%	14,121 10,816 130.6%	14,589 14,331 101.8%	*9 34,041 22,984 148.1%	*18 *19 *20 *21 46,960 29,454 159.4%	*24 22,092 11,806 187.1%
水道・光熱費	本年対	年 年 比	16,029 15,030 106.6%	12,722 15,643 81.3%	17,086 15,318 111.5%	14,400 14,942 96.4%	15,753 14,384 109.5%	16,578 14,516 114.2%	19,259 15,420 124.9%	11,766 17,263 68.2%
被服費	本年対	年 年 比	14,575 16,747 87.0%	11,862 13,876 85.5%	11,163 14,467 77.2%	10,141 11,293 89.8%	13,613 16,100 84.6%	15,453 14,900 103.7%	19,228 25,389 75.7%	19,408 17,334 112.0%
保健医療費	本年対	年 年 比	8,725 11,760 74.2%	2,382 15,910 15.0%	*2 27,371 3,010 909.3%	*4 6,713 16,482 40.7%	6,901 9,199 75.0%	7,426 8,882 83.6%	9,417 13,097 71.9%	12,825 18,268 70.2%
理容衛生費	本年対	年 年 比	8,676 9,274 93.6%	3,105 9,767 31.8%	10,174 8,639 117.8%	8,216 8,194 100.3%	6,864 9,652 71.1%	7,619 7,144 106.6%	12,726 12,154 104.7%	8,593 8,545 100.6%
交際費	本年対	年 年 比	21,505 22,356 96.2%	3,796 7,378 51.5%	7,804 8,490 91.9%	13,557 12,007 112.9%	11,105 9,880 112.4%	*11 *12 *13 32,533 12,752 255.1%	*22 31,331 41,355 75.8%	46,003 81,686 56.3%
交通通信費	本年対	年 年 比	22,932 22,577 101.6%	18,354 26,958 68.1%	17,969 27,632 65.0%	17,740 20,585 86.2%	22,144 22,876 96.8%	29,007 23,318 124.4%	27,411 24,921 110.0%	19,221 12,958 148.3%
	交 通	本年対 年 年 比	8,754 8,748 100.1%	8,806 15,422 57.1%	4,583 13,394 34.2%	4,686 7,615 61.5%	8,780 7,601 115.5%	12,474 8,510 146.6%	10,712 10,487 102.1%	9,375 5,407 173.4%
	通 信	本年対 年 年 比	14,178 13,829 102.5%	9,548 11,536 82.8%	13,386 14,238 94.0%	13,054 12,971 100.6%	13,364 15,275 87.5%	*14 16,533 14,807 111.7%	16,699 14,434 115.7%	9,846 7,551 130.4%
教育費	本年対	年 年 比	38,972 46,955 83.0%	13,275 20,182 65.8%	38,063 26,804 142.0%	35,630 31,719 112.3%	43,658 41,042 106.4%	*15 65,190 74,369 87.7%	30,881 73,011 42.3%	772 184 419.6%
教養娯楽費	本年対	年 年 比	35,057 29,235 119.9%	13,295 9,190 144.7%	25,811 15,902 162.3%	*5 27,986 28,739 97.4%	*10 46,150 34,426 134.1%	28,874 32,399 89.1%	29,391 30,120 97.6%	*25 56,873 20,797 273.5%
職業・主婦費	本年対	年 年 比	33,628 36,590 91.9%	18,033 11,262 160.1%	22,058 40,777 54.1%	30,275 33,933 89.2%	30,814 39,119 78.8%	37,210 35,705 104.2%	44,809 41,434 108.1%	26,230 30,485 86.0%
自動車関係費	本年対	年 年 比	53,172 32,889 161.7%	15,694 130,480 12.0%	39,987 20,781 192.4%	*6 *7 47,536 35,043 135.7%	29,287 33,885 86.4%	*16 64,527 *17 22,109 291.9%	*23 104,804 38,557 271.8%	7,161 6,825 104.9%
その他	本年対	年 年 比	8,796 7,454 118.0%	2,565 1,025 250.2%	638 7,076 9.0%	4,650 3,829 121.4%	20,063 1,623 1236.2%	1,753 3,916 44.8%	6,832 23,875 28.6%	7,082 6,316 112.1%

※1/住宅ローン(21.9万) ※2/出産費用(28.4万) ※3/繰り上げ返済(190.6万) ※4/入院(18万) ※5/家族旅行(14万) ※6/自動車購入(102万)
 ※7/自動車ボーナス払い(15万) ※8/住宅ローン(23万、26万) ※9/サンルーム増築(85.5万) ※10/旅行(108.7万、55.6万、24万、16.4万)
 ※11/結婚祝(11.4万) ※12/古稀の祝い(10万) ※13/知人に貸す(50万) ※14/帰省旅費(18万) ※15/自動車教習所(26.9万)
 ※16/自動車購入(120万) ※17/車検(16万、13万) ※18/テレビ(25.5万、22.6万) ※19/クロス張替(23万) ※20/両面ハッチ(20.8万)
 ※21/風呂、洗面所改装(35万) ※22/義母へ中元(14万) ※23/自動車購入(255万、150万) ※24/ポンプ買替え(12.5万) ※25/旅行(44万、20万)